

平成24年5月14日

各位

会社名 デリカフーズ株式会社
代表者名 代表取締役社長 館本 勲武
(コード番号 3392 東証第二部)
問い合わせ先 執行役員経営企画部長 田井中 俊行
(TEL 03-3858-1037)

中期経営計画「THE SECOND FOUNDING STAGE 2017」策定について

当社は、このたび「デリカフーズグループ中期経営計画 THE SECOND FOUNDING STAGE 2017」実現に向けて2017年度を最終年度とする中期経営計画を策定いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 中期経営改革の策定にあたり

当社グループは昭和54年の創業時より「日本農業の発展」「国民の健康増進」への貢献を目標に事業を展開してまいりました。青果物流通業のリーディングカンパニーとして安全・安心な青果物の加工・流通はもちろん、研究・開発・分析など独自のノウハウを基に新たな野菜需要の創造と野菜の価値向上、市場の拡大に努めております。当社グループは創業より33年が経過した今、第二創業期として新たな時代を切り開き、更なるステージへの躍進を目標に

中期経営計画「THE SECOND FOUNDING STAGE 2017」

を策定いたしました。本計画では、これまで構築してまいりました様々な技術やノウハウを基に「次世代の青果物流通業」「農業・食・健康を繋ぐ提案企業」として、更なる成長戦略を推し進めてまいります。

2. 中期経営計画基本方針と戦略

当社グループの中期経営計画におきまして、時代が要求する「安全・安心」の情報提供を踏まえ、これまで構築してまいりました365日体制のチルド流通網や、東京・名古屋・大阪を中心とした広域営業体制を発展させ、青果物事業において生産者から消費者までをトータルコーディネートする体制の確立を目標としております。同時に生活習慣病の増加から医療費の増大が危惧される中、ますます予防医学の重要性が求められる状況となり、より食生活の重要性が認識される時代となります。当社グループがこれまで掲げてきた野菜の中身分析は時代の要求に合い、抗酸化力のデータを用いた、外食・中食産業の顧客に対する健康を考えたメニュー提案等のコンサルティング業務の新たなビジネスモデルとして大きく展開すると考えております。

中期経営計画基本方針

Delica Foods Group

THE SECOND FOUNDING STAGE 2017
～農と健康を繋ぐリーディングカンパニー～

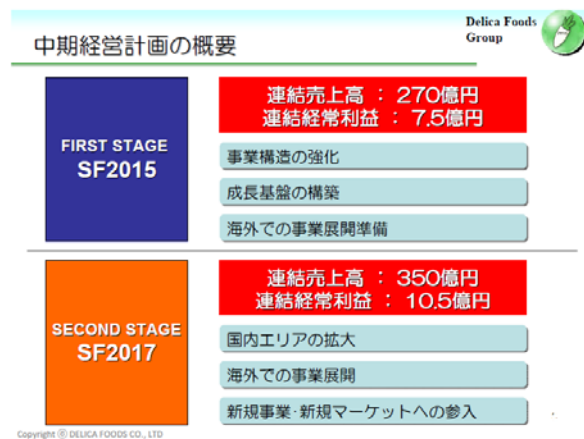
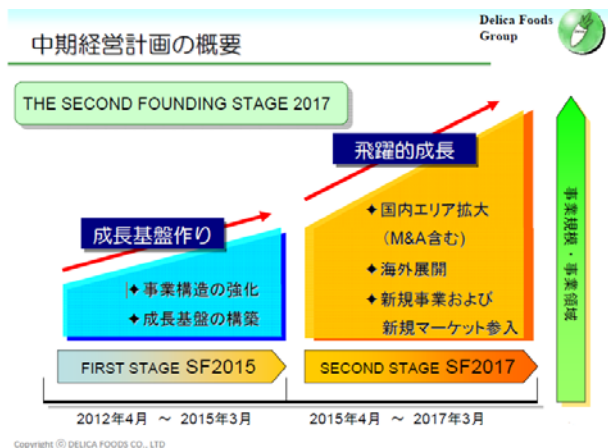
デリカフーズグループは、
天の恵みである農産物の流通を通じ
農業の発展と
人々の健康な生活づくりに貢献します。

農業の発展 健全な食 健康増進

Copyright © DELICA FOODS CO., LTD

3、中期経営計画の概要

中期経営計画では6つの事業戦略を骨子とした施策を実践し、野菜を中心に生産者から消費者までの食をコーディネートできる企業として、また、「健康を増進する」という社会的責任を担う会社として、企業品質と企業価値の向上を実現してまいります。



事業戦略 (SF 2015)

事業構築の強化

- ①安定調達に向けた「国内外契約産地の再構築」
- ②収益力強化に向けた「改革・改善推進」及び「原価低減」
- ③販売マーケット拡大に向けた「給食・宅食・施設事業でのシェア獲得」

成長基盤の構築

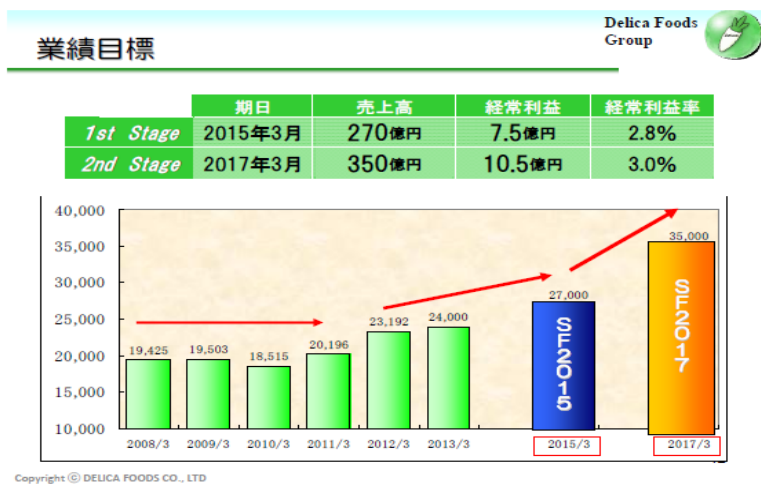
- ①経営者候及び幹部候補生の育成
- ②国内協力企業とのネットワーク構築及び拠点地増設
- ③生産技術・管理機能の再構築及び基幹システム集約化

海外での事業展開準備

- ①海外市場への参入準備
- ②海外産地の再開拓

4、業績目標

当社グループでは、売上高経常利益率を重視しており、また生鮮食料品を扱う会社の性質上、日々の買付け・品質管理及び製造・流通におけるコスト管理に注力することが経営体質の強化に繋がる重要課題と認識しております。また成長戦略と収支構造の改革のバランスを重視し、設定した戦略骨子に沿った施策を着実に実施してまいります。これにより2017年度グループ連結で下記の業績数値を達成することを目標としております。



如何なる時代においても経営理念と社の志を礎とし、企業価値の向上と中期経営計画の達成に社員一丸となり努めてまいります。



中期経営計画

THE SECOND FOUNDING STAGE 2017

農と健康を繋ぐリーディングカンパニーへ

SF2015 : 2012. 4 ~ 2015. 3

SF2017 : 2015. 4 ~ 2017. 3



目 次

中期経営計画基本方針／グループ概要 P3～6

中期経営計画の概要 P7～8

事業戦略／事業展開 P9～15



当社グループは昭和54年の創業時より「日本農業の発展」「国民の健康増進」への貢献を目標に事業を展開してまいりました。

青果物流通業のリーディングカンパニーとして安全・安心な青果物の加工・流通はもちろん、研究・開発・分析など独自のノウハウを基に新たな野菜需要の創造と野菜の価値向上、市場の拡大に努めております。

当社グループでは創業より33年が経過した今、第二創業期として新たな時代を切り開き、更なるステージへの躍進を目標に

中期経営計画「THE SECOND FOUNDING STAGE 2017」

を策定いたしました。

本計画では、これまで構築してまいりました様々な技術やノウハウを基に、「次世代型の青果物流通業」「農業・食・健康を繋ぐ提案企業」として、更なる成長戦略を推し進めてまいります。

如何なる時代においても経営理念と社の志を礎とし、企業価値の向上に社員一丸となり努めてまいります。



THE SECOND FOUNDING STAGE 2017

～農と健康を繋ぐリーディングカンパニー～

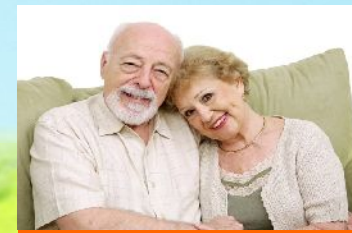
デリカフーズグループは
天の恵みである農産物の流通を通じ
農業の発展と
人々の健康な生活づくりに貢献します。



農業の発展



健全な食



健康増進



デリカフーズグループの強み

大都市部での強固な基盤

365日体制のチルド配送網

カット野菜製造技術・ノウハウ

全国に広がる契約産地

契約率60%を超える調達力

グループ間のバックアップ体制

青果物流通業 唯一の上場企業

青果物流通の総合商社

業界屈指の利益率

業界TOPの研究開発部門

世界に例を見ない分析データ

抗酸化分野でのパイオニア

中期経営計画の概要



THE SECOND FOUNDING STAGE 2017

成長基盤作り

- ◆ 事業構造の強化
- ◆ 成長基盤の構築

FIRST PHASE SF2015

2012年4月 ~ 2015年3月

飛躍的成長

- ◆ 国内エリア拡大
(M&A含む)
- ◆ 海外展開
- ◆ 新規事業および
新規マーケット参入

SECOND PHASE SF2017

2015年4月 ~ 2017年3月

事業規模・事業領域



FSセンター概要

3F 受注センター・研究室

野菜の分析・研究開発
ITセンター

2F カット野菜工場

加工場8℃管理
ISO22000認証取得
少量多品種型ライン

1F 出荷センター

完全5℃化
デポ機能



中期経営計画の概要

FIRST PHASE SF2015

連結売上高 : 270億円
連結経常利益 : 7.5億円

事業構造の強化

成長基盤の構築

海外での事業展開準備

SECOND PHASE SF2017

連結売上高 : 350億円
連結経常利益 : 10.5億円

国内エリアの拡大

海外での事業展開

新規事業・新規マーケットへの参入



事業構造の強化

- ①安定調達に向けた「国内外契約産地の再構築」
- ②収益力強化に向けた「改革・改善推進」及び「原価低減」
- ③販売マーケット拡大に向けた「給食・宅食・施設事業でのシェア獲得」

成長基盤の構築

- ①経営者候補 及び 幹部候補生の育成
- ②国内協力企業とのネットワーク構築 及び 拠点地増設
- ③生産技術・管理機能の再構築 及び 基幹システムの集約化

海外での事業展開準備

- ①海外市場への参入準備
- ②海外産地の再開拓



国内エリアの拡大

- ①直営拠点もしくはFC拠点の増設
- ②基幹物流・毛細物流網の構築
- ③グループシナジーの発揮 及び 基幹システムの集中化

海外での事業展開

- ①ビジネスモデル（調達・生産・販売・開発）の拡充
- ②輸出入基点の設置
- ③研究開発の活用による高付加価値化

新規事業・新規マーケットへの参入

- ①BtoC事業への本格参入
- ②青果物を原料としたマーケットへの参入

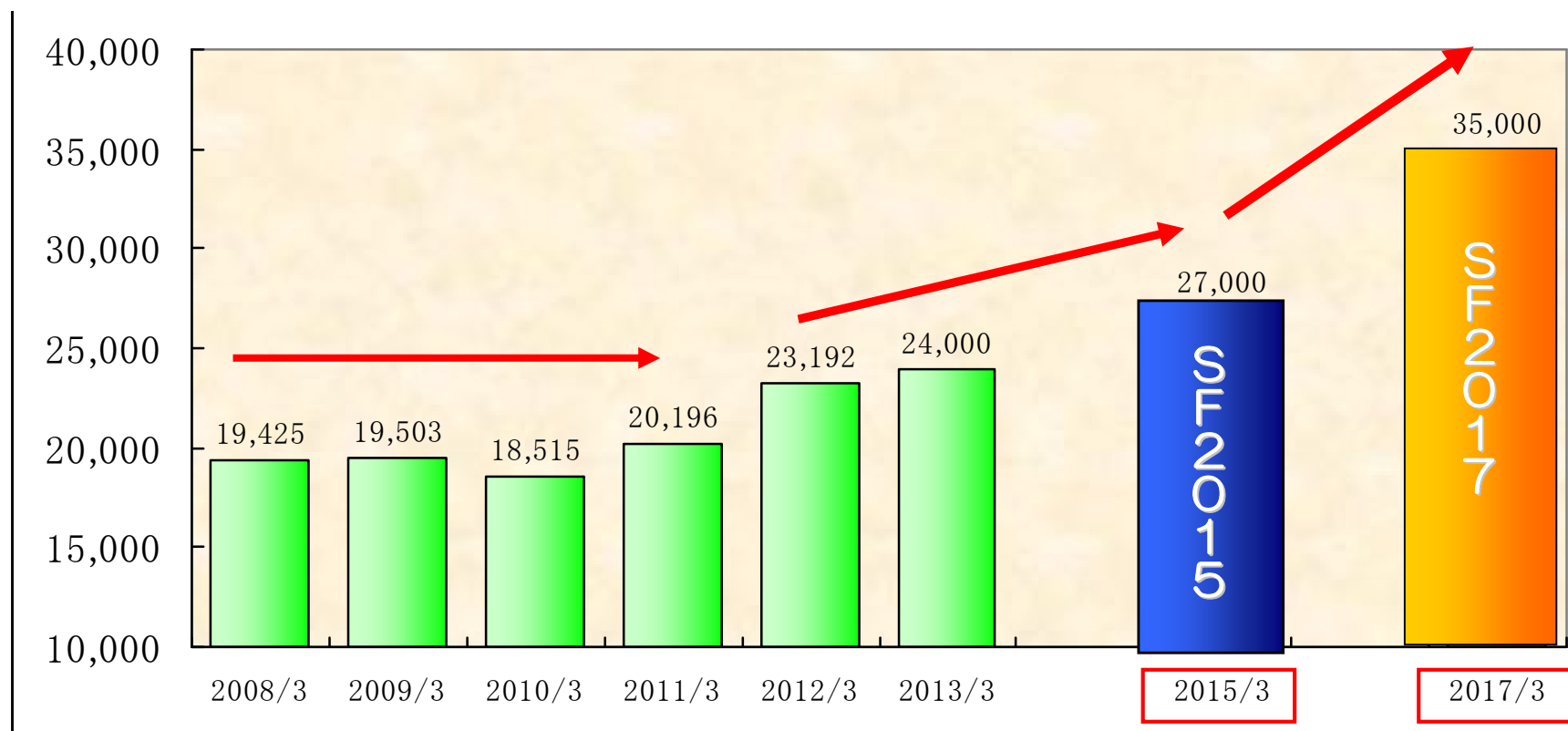


- ◆ R&D部門へ経営資源の積極投資
- ◆ 財務基盤の強化（高収益化・経営のスリム化）
- ◆ 「農と食から健康」分野への企業ブランド構築
- ◆ 成長戦略への積極展開
- ◆ コンプライアンス強化
- ◆ 安全・安心な製品の生産・供給体制への投資

業績目標



| | 期日 | 売上高 | 経常利益 | 経常利益率 |
|------------------|---------|-------|--------|-------|
| 1st Stage | 2015年3月 | 270億円 | 7.5億円 | 2.8% |
| 2nd Stage | 2017年3月 | 350億円 | 10.5億円 | 3.0% |





エリア拡大計画

2012 : 国内拠点 7箇所
2015 : 国内拠点 9箇所
2017 : 国内拠点 14箇所
2017 : 海外拠点 2箇所

候補地

国内 : 大田市場内・東海・関西・関東・仙台・札幌・中国・四国

海外 : 上海・香港・タイ・台湾



業界を挙げた戦略

Delica Foods
Group



青果物生産
流通・加工
チルド物流網

健康市場を
食の市場へ

食と健康
野菜の分析研究
メニュー分析

外食・中食産業
スーパー・CVS

当資料取り扱い上の注意点

当資料には将来見通しが含まれております。将来見通しは現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいております。この将来見通しは仮定または仮定に基づく根拠が含まれており、環境によっては想定された事実や根拠は実際の結果とは異なる場合があります。当社または当社の経営者は将来の結果についての期待または確信を述べていますが、その期待や確信、あるいはそれに近い結果が実際に達成されるという保証はありません。

また法令上、別途の定めがある場合を除き、当社はいかなる将来見通しも最新のものとする義務を負っておりません。

(本件についてのご連絡先)

デリカフーズ株式会社

TEL03(3858)1037 FAX03(5851)1056¹⁵